

(様式1)

## 平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 075	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
<b>要望問題名</b> 施設内でのハクビシンによる食害の防除について	
<b>要望問題の内容</b> 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 ハクビシンは、針金等の細いものでも移動でき、施設内への進入経路を特定することが難しく、箱わなを使用した駆除の効果が上がっていない。  新しい方法による防除方法の研究をお願いしたい。また、駆除に使用する箱わなへの効果的な誘引餌の研究もお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内    4～5年以内    5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター    畜産技術所    水産技術センター 自然環境保全センター
<b>備考</b>	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	企画調整部
<b>対応区分</b>	実施    実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 継続検討    実施済    調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> 現地対応    実施不可		
<b>試験研究課題名</b> ( 、 、 の場合)			
<b>対応の内容等</b> 鳥獣害防止技術に関する研究課題の設定については、研究対象となる技術及び実現可能性の有無により判断することになります。 ハクビシンに関しては、平成21年度の研究成果として「ブドウ栽培におけるイヌの被毛の設置によるハクビシン食害防止」を公表していますが、他の作物に関しても応用できる可能性がありますので、個別にご相談ください。なお、鳥獣害に関しては全国的な問題でもあることから、独立行政法人や他県の情報を農業革新支援専門員との連携により収集整理し、本県に適用可能な技術を環境部局及び普及部門をとおして支援してまいります。			
<b>解決予定年限</b>	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内    4～5年以内    5～10年以内		
<b>備考</b>			